

保護者の皆様へ

## 赤ちゃんの聴覚検査をご存じですか？

赤ちゃんの耳の「きこえ」は、  
音を聞くことのほかに、ことばの育ちにも大きな関わりがあります。

生まれた赤ちゃんの健やかな成長を見守るとき、  
「聞こえる」ということは当たり前のようにとらえられ、  
「聞こえにくい」ということは考えもしないことかもしれません。

しかし、赤ちゃんの2,000人に1人程度は、  
生まれつき聞こえにくい障害（難聴）を持つとされています。

これを早く発見して、適切な援助につなげることは、  
赤ちゃんのことばと心の成長のために大切なことです。  
早く発見すれば、適切な治療や療育指導等を受けることで、  
ことばの遅れなど、日常生活への影響を小さくすることができます。

近年では、生まれて間もない赤ちゃんの、  
「きこえの検査」ができる機器が開発されています。  
これは、赤ちゃんが眠っている時に、  
小さな音（ささやき声程度）を入れた時の反応を見る検査  
（新生児聴覚スクリーニング検査）です。

この「きこえの検査」は、検査機器のある産婦人科等で受けることができます。

なお、検査を受ける場合、検査費用として数千円が必要となります。  
費用は検査を受ける医療機関により異なりますので、医療機関でご確認ください。

検査できる医療機関については、お住まいの市町村または保健所までお問い合わせください。



お子さんの耳のきこえに関するお問い合わせは、こちらまで

和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科	和歌山市紀三井寺8 1 1 番地 1 e-mail <a href="mailto:kikoe@wakayama-med.ac.jp">kikoe@wakayama-med.ac.jp</a>
和歌山県立和歌山ろう学校 教育支援部	和歌山市砂山南3丁目1番73号 TEL (073) 424-3276 (代表) e-mail <a href="mailto:kyousou@wakayama-sd.wakayama-c.ed.jp">kyousou@wakayama-sd.wakayama-c.ed.jp</a>